

多度津町「第3次地球温暖化対策実行計画」 結果報告（平成30年度 実施状況報告）

1. 基本的事項

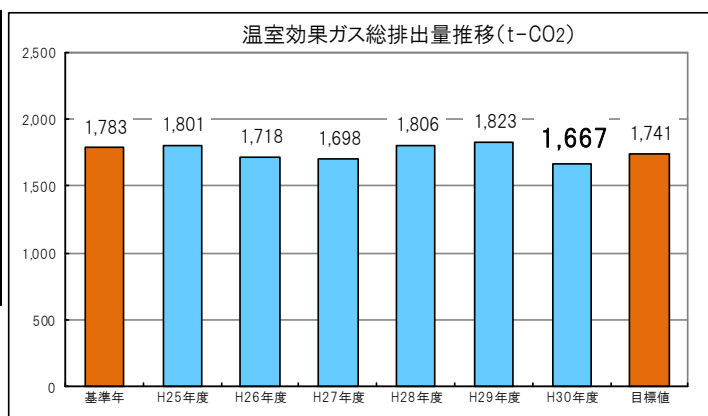
- 計画の基準年:平成24年度
- 実行計画期間:平成26年度～平成30年度(5年間)
- 調査対象施設:庁舎を含めた公共施設
- 計画対象温室効果ガス:CO₂(二酸化炭素)
- 基準年の温室効果ガス排出量:1,783t
- 温室効果ガス削減目標:2.4%削減

2. 平成30年度温室効果ガス排出状況

(1) 温室効果ガス排出量推移及び排出源構成

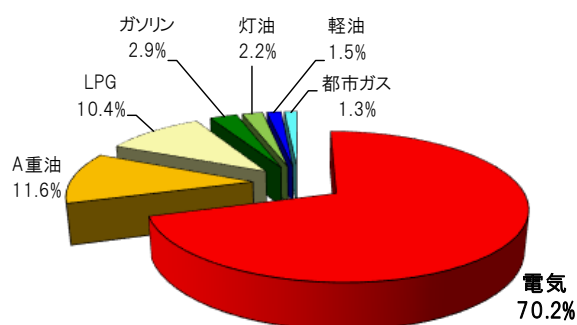
- 平成30年度排出量:1,667t（基準年比6.5%削減）
- 第3次実行計画は、最終年度である平成30年度の温室効果ガス排出量が1,667tに留まり、温室効果ガス削減目標(2.4%削減)を上回る6.5%(約116t)の削減に至ったことで、削減目標を達成する結果となった。

年度	排出量 (t-CO ₂)	基準年 対比
基準年	1,783	0.0%
H25年度	1,801	1.0%
H26年度	1,718	-3.7%
H27年度	1,698	-4.8%
H28年度	1,806	1.3%
H29年度	1,823	2.2%
H30年度	1,667	-6.5%
目標値	1,741	-2.4%



- 温室効果ガス排出源構成では、電気使用による排出量が全体の70.2%を占め、以下A重油(11.6%)、LPG(10.4%)、ガソリン(2.9%)、灯油(2.2%)、軽油(1.5%)、都市ガス(1.3%)と続いている。

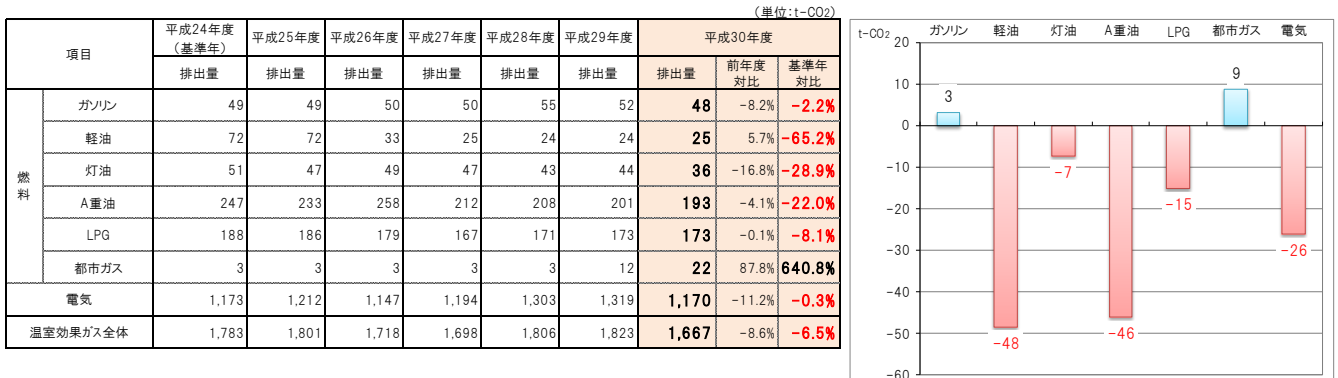
排出源	使用量	排出量 kg-CO ₂
電気	2,120,045 kWh	1,170
A重油	71,090 ℓ	193
LPG	28,947 m ³	173
ガソリン	20,642 ℓ	48
灯油	14,527 ℓ	36
軽油	9,734 ℓ	25
都市ガス	9,630 m ³	22
合計		1,667



注) 構成比の合計については、端数処理の関係により100%にならない場合がある。

(2) 排出源別温室効果ガス排出量及び増減状況

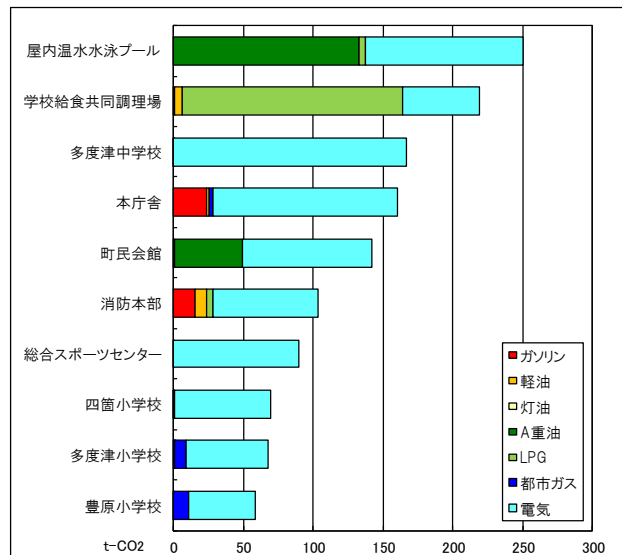
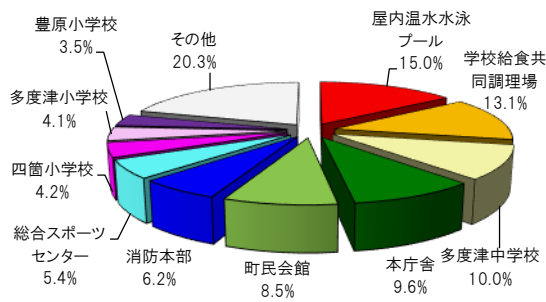
- 排出源別温室効果ガス排出量の増減状況は、平成 30 年度に北鴨浄水場が香川県広域水道企業団に移管したことで、LPG 及び電気使用量の減少につながった。一方、都市ガスは小学校にガスヒートポンプ式エアコンを導入したことで使用量が増加している。



注) 基準年対比の計算は、kg-CO2 単位での排出量を基に算定している。

(3) 施設別温室効果ガス排出状況

- 施設別排出状況は、屋内温水水泳プールが全体の 15.0%と最も多く、以下学校給食調理場(13.1%)、多度津中学校(10.0%)、本庁舎(9.6%)となっている。



(4) 施設別温室効果ガス増減状況

■ 排出量増加施設

- ❖ 基準年に対して排出量が増加した施設は 15 施設となり、合計 216t-CO2 増加している。
- ❖ 排出量増加の主要因としては、多度津中学校の新校舎、消防本部新庁舎の運用等によるエネルギー使用量の増加が挙げられる。

■ 排出量減少施設

- ❖ 基準年に対して排出量が減少した施設は 20 施設となり、合計 332t-CO2 減少している。
- ❖ 排出量減少の主要因としては、北鴨浄水場が香川県広域水道企業団に移管によるエネルギー使用量の減少が挙げられる。

(単位:kg-CO2)

(単位:kg-CO2)

基準年比で排出量が増加した施設	平成24年度 (基準年)	平成30年度	対基準年 増加量	基準年比で排出量が減少した施設	平成24年度 (基準年)	平成30年度	対基準年 減少量
1 多度津中学校	66,985	166,707	99,722	1 北鴨浄水場	162,059	0	-162,059
2 消防本部	57,455	103,479	46,023	2 リサイクルプラザ	104,129	48,026	-56,103
3 町民会館	108,740	141,839	33,099	3 総合福祉センター	97,300	57,290	-40,010
4 多度津小学校	56,161	67,890	11,729	4 屋内温水水泳プール	286,596	250,220	-36,377
5 白方小学校	34,507	42,358	7,852	5 総合スポーツセンター	99,095	90,267	-8,828
6 四箇小学校	63,927	70,118	6,191	6 多度津幼稚園	23,150	14,651	-8,499
7 火葬場	33,132	36,901	3,770	7 学校給食共同調理場	227,091	218,841	-8,250
8 豊原小学校	55,514	58,501	2,987	8 本庁舎	162,857	160,155	-2,703
9 町民健康センター	30,039	32,311	2,272	9 勤労青少年ホーム	9,954	7,995	-1,959
10 四箇幼稚園	13,539	14,354	815	10 白方幼稚園	7,322	5,760	-1,563
11 堀江公園 憩いの家	1,050	1,657	607	11 明徳会図書館	17,609	16,274	-1,335
12 資料館	13,629	13,896	267	12 豊原幼稚園	18,051	17,001	-1,050
13 公用車(町長公室)	1,454	1,695	242	13 農村婦人の家	8,046	7,068	-978
14 多度津港務所	1,252	1,488	236	14 佐柳出張所	937	0	-937
15 佐柳診療所	2,985	3,058	73	15 高見出張所	1,995	1,398	-597
合計	540,369	756,253	215,884	16 四箇地区公民館	4,704	4,262	-441
				17 公用車(議会事務局)	223	0	-223
				18 白方地区公民館	4,158	4,017	-141
				19 中央公民館	6,307	6,175	-131
				20 高見診療所	1,432	1,310	-122
				合計	1,243,013	910,708	-332,305

3. 「第4次地球温暖化対策実行計画」の運用

第3次実行計画の最終年度における平成30年度の温室効果ガス排出量は、1,667tとなり、基準年対比で6.5%(約116t)減少したことで、削減目標(2.4%)を達成する結果となった。

第3次実行計画の終了に伴い、町では今後も行政事務・事業における地球温暖化対策を継続的に推進するため、平成30年度に「多度津町第4次地球温暖化対策実行計画(事務事業編)」を策定し、令和元年度から新たな削減目標のもとに新計画がスタートしている。

本町の排出源構成において電気使用に伴う排出が全体の約70.2%を占めていることから、電気使用量の削減は本町の温室効果ガスの排出削減には欠かせない要素であると言える。そうしたことから、職員の取り組みの継続はもとより、町民への普及啓発を図ることも望まれるため、下記の内容を今後も継続的に実施するものとする。

■ 事務系施設の取り組み

- ❖ 庁舎等の事務系施設では、エネルギー使用量のうち空調(冷暖房)の占める割合が大きいことから、空調(冷暖房)温度の適正な管理やその他の節電の取り組み等を継続的に行う。
- ❖ 施設の運用改善やOA機器・照明について、職員一人ひとりの取り組みを継続的に実施し、定着化させていく。
- ❖ 定期的なメンテナンスによる設備・機器の性能の維持を図る。
- ❖ より高効率な設備・機器への更新によるエネルギー化を図る。

■ 事業系施設の取り組み

- ❖ 定期的なメンテナンスによる設備・機器の性能の維持を図る。
- ❖ より高効率な設備・機器への更新によるエネルギー化を図る。

■ 町民・事業者への取り組み

- ❖ 町民が利用する施設では、利用者に協力を求め、町民との協働による取り組みを行っていく。